

ミズノ株式会社

第103期（2016年3月期）

第2四半期 決算説明資料

2015.11.6



明日は、きっと、できる。

- ・この説明資料には、2015年11月6日現在での将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。
- ・世界経済・競合状況・為替の変動等に関わるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。



対前期

売上 **969億円** **70億円増 (7.8%増)**

- ▶ 日本は、競技スポーツ、健康スポーツ、ゴルフの各分野で前年同期実績を上回る。
- ▶ 米州は、ゴルフを除き前年同期実績を下回る（現地通貨ベース）。
- ▶ 欧州及びアジア・オセアニアはランニングシューズを中心に販売は堅調に推移。

営業利益 **14億円** **12億円減 (46.6%減)**

- ▶ 主に日欧で為替影響により仕入コストが増大し、売上総利益率が前年同期比1.3ポイント悪化。
- ▶ 新規連結会社が3社あり販売管理費も増加したが、販管費率はほぼ横ばい。

経常利益 **18億円** **10億円減 (34.4%減)**

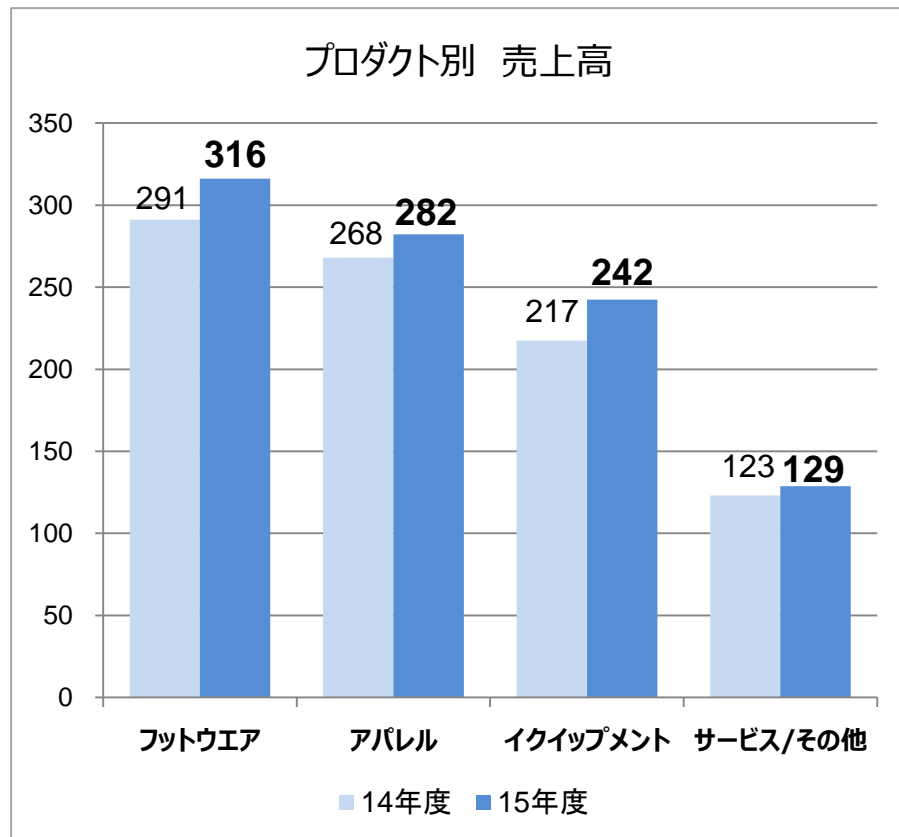
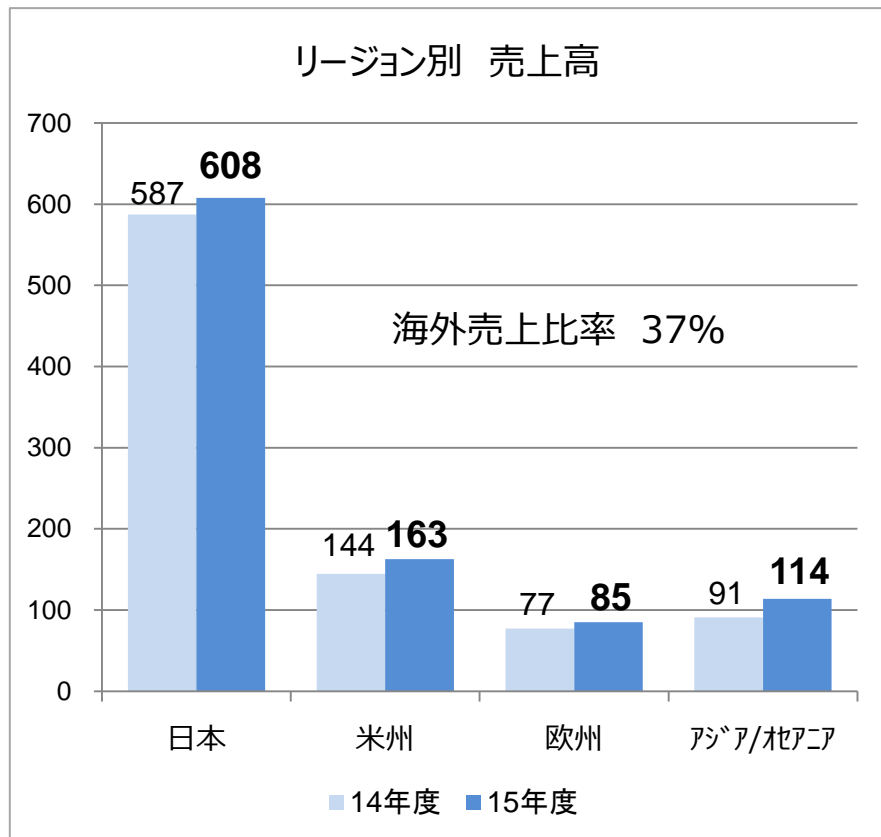
- ▶ 営業減益による。

純利益 **15億円** **3億円減 (16.4%減)**

単位：億円	2015年3月期 第2四半期	2016年3月期 第2四半期	前期比(%)
売上高	900	969	+7.8%
売上総利益	365	381	+4.4%
売上総利益率	40.6%	39.3%	-1.3P
販売管理費	339	367	+8.4%
販管費率	37.7%	37.9%	+0.2P
給与手当・賞与	114	127	+11.0%
広告宣伝費	65	67	+2.3%
営業利益	27	14	-46.6%
営業利益率	3.0%	1.5%	-1.5P
経常利益	28	18	-34.4%
経常利益率	3.1%	1.9%	-1.2P
当期純利益	17	15	-16.4%
為替レート 円/1USD	102.66	120.48	
円/1GBP	172.90	186.58	
円/1EUR	139.01	134.52	

単位：億円	2015年3月期 第2四半期末	2016年3月期 第2四半期末	前期比増減
資産合計	1,601	1,684	+83
現金及び預金	176	172	-4
受取手形及び売掛金	404	436	+32
在庫	334	378	+45
有形・無形固定資産	476	494	+18
投資有価証券	96	100	+4
繰延税金資産(流動・固定計)	41	42	+1
負債合計	733	761	+28
短期有利子負債	146	156	+10
長期有利子負債	165	163	-2
純資産合計	867	922	+55

■ 2015年度 第2四半期のリージョン別・プロダクト売上高は下表のとおり。(単位：億円)





	2015年3月期 第2四半期	2016年3月期 第2四半期	前期比増減
総資本事業利益率(ROA)	1.9%	1.0%	-0.9P
自己資本利益率(ROE)	2.0%	1.6%	-0.4P
自己資本比率	54.1%	54.6%	+0.5P
一株当り利益(EPS)	¥13.85	¥11.55	-¥2.30
一株当り純資産(BPS)	¥687.67	¥729.30	+¥41.63
株価純資産倍率(PBR)(倍)	0.84	0.75	-0.09
基準株価(各年度9月末日)	¥581	¥544	-¥37
配当性向	36.1%	43.3%	+7.2P



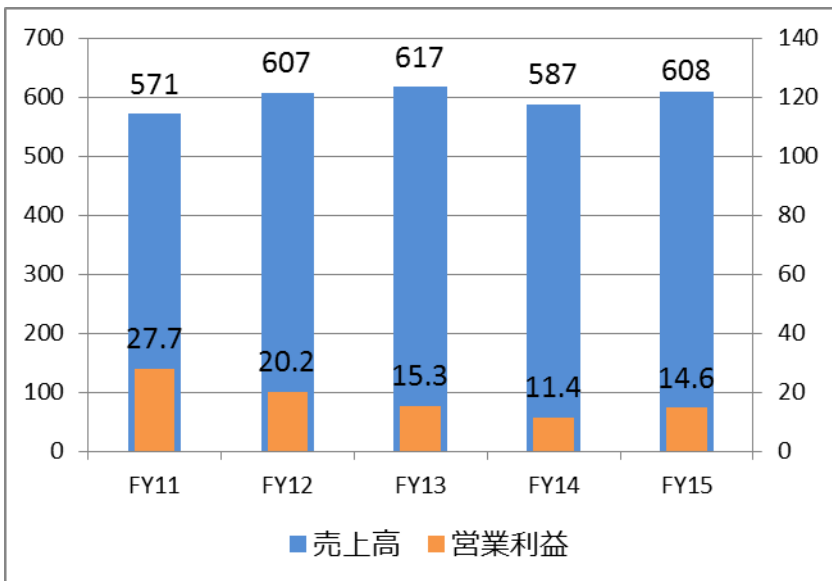
Product別 売上高

（単位：億円）

	Total	Footwear	Apparel	Equipment	Service/Others
FY15	608	127	222	132	127
FY14	587	121	218	124	123
FY15/FY14	104%	105%	102%	106%	103%

売上高・営業利益 推移

（単位：億円）



■ 15年度 状況

- 競技スポーツ品・ゴルフ品の販売好調
- ウォーキングなど健康関連も堅調に推移
- 円安影響によりフットウェアの粗利率が低下

■ 今後の施策・展望

- ライフスタイル関連商品の開発とチャネル開拓
- スポーツ施設の設備需要増への対応強化
- カーボン加工などスポーツ品開発の技術を他のビジネスに展開



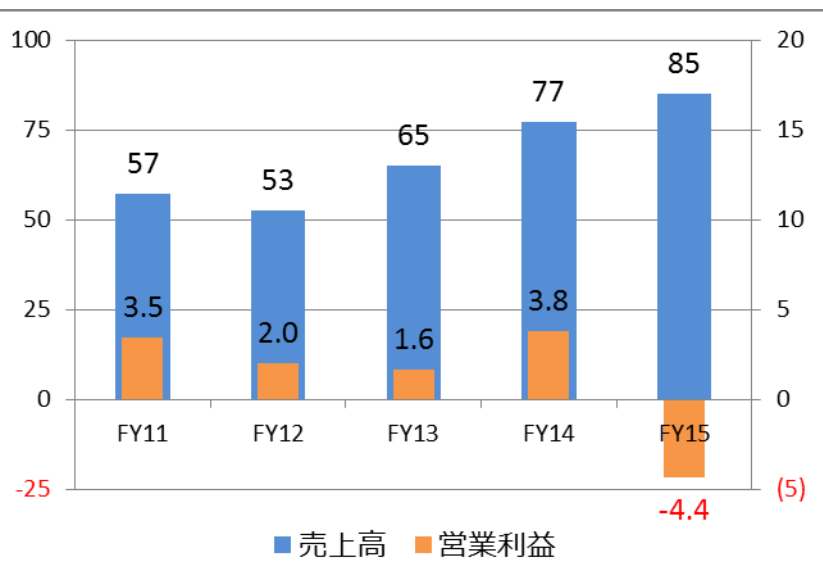
Product別 売上高

（単位：億円）

	Total	Footwear	Apparel	Equipment
FY15	85	64	8	14
FY14	77	57	7	13
FY15/FY14	110%	112%	108%	104%

売上高・営業利益 推移

（単位：億円）



■ 15年度 状況

- 欧州通貨安により仕入コスト大幅増加
- スポーツシューズ販売は引き続き好調
- 特にインドアスポーツシューズは欧州の主要な大会で高い使用率を獲得
- ゴルフ市場低迷が続くがアイアンの市場シェア増
- 営業外の為替差益が約4.8億円

■ 今後の施策・展望

- ハンブルグマラソンなど各種市民スポーツ大会への協賛によるブランド訴求
- 今後、テニスシューズの展開をスタート



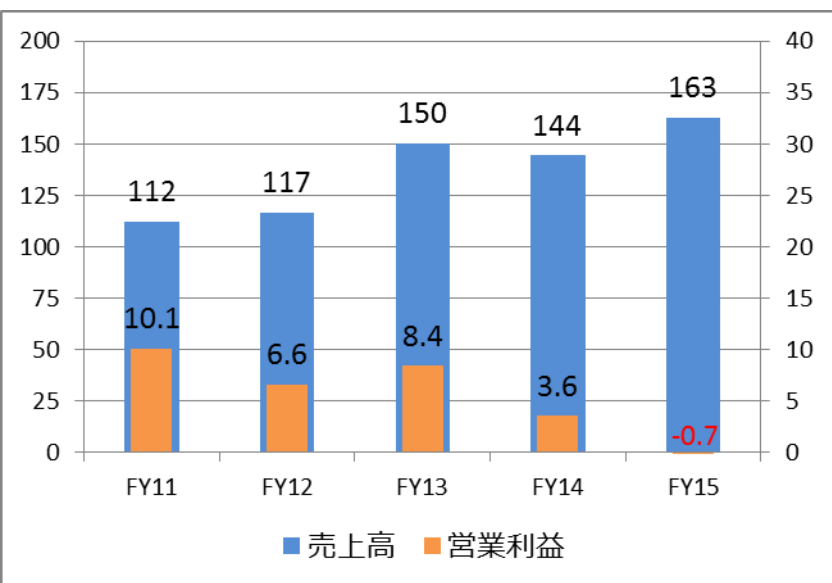
Product別 売上高

（単位：億円）

	Total	Footwear	Apparel	Equipment
FY15	163	77	18	67
FY14	144	76	16	53
FY15/FY14	113%	102%	112%	128%

売上高・営業利益 推移

（単位：億円）



■ 15年度 状況

- ゴルフ品販売が復調し前年比プラスに
- ランニングシューズ主力商品の市場シェア回復
- 南米レアル安による南米向けビジネスの減退

■ 今後の施策・展望

- 新製品投入によるランニングシューズの販売シェア回復を図る
- 有カランニングクラブへの協賛などにより「ランニングブランド」ミズノを訴求

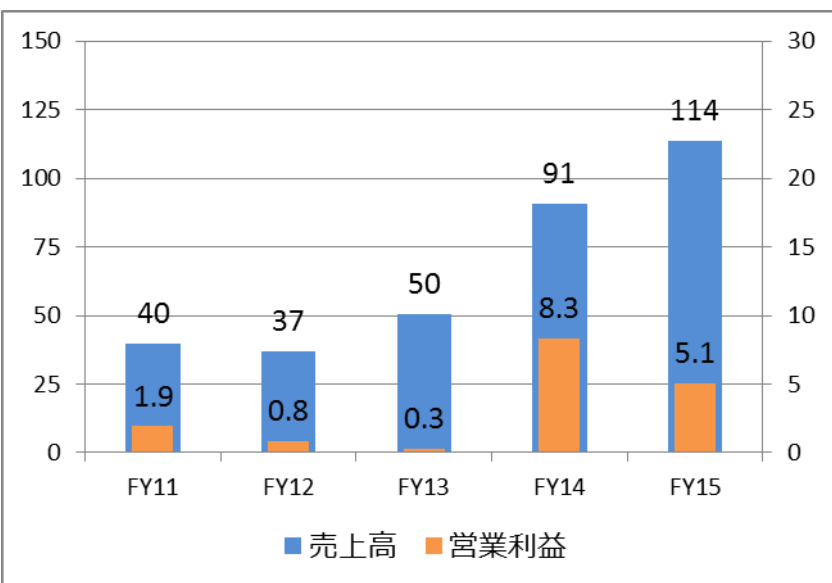
Product別 売上高

（単位：億円）

	Total	Footwear	Apparel	Equipment
FY15	114	51	32	30
FY14	91	37	26	28
FY15/FY14	125%	138%	124%	108%

売上高・営業利益 推移

（単位：億円）



■ 15年度 状況

- 台湾・韓国を始め売上が順調に成長
- 韓国・シンガポールでのマーケティング経費増
- 中国ビジネスの効率化による効果継続

■ 今後の施策・展望

- 韓国・中国のミズノショップ(直営・フランチャイズ)を起点としたスポーツスタイル品の拡販
- バドミントン・卓球などアジア市場に向けた企画品を拡充

■ 事業スローガン 「 Make it Happen! 」

2015年度 年度方針

Ichiban

Isshin

Ichigan



明日は、きっと、できる。